

陽だまり

No.5
2024.4月
(隔月発行)

陽だまり 宗教2世支援ニュースレター



シリーズ：宗教2世の交流の場①
「葉の会」について

シリーズ：「宗教2世支援マニュアル」概説①

INDEX

□ クラファン返礼「オンライン交流会」ご報告・2	□ 相談の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
□ 陽だまりオフ会 今後の予定・・・・・・・・・・3	□ 外部向けの活動について・・・・・・・・・・7
□ 陽だまりオンライン会の概況・・・・・・・・・・3	□ Infomation・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
□ シリーズ：宗教2世交流の場の紹介①	□ 当事者の声 募集・・・・・・・・・・・・・・・・8
「葉の会」について・・・・・・・・・・・・・・・・4	□ サポーター募集・・・・・・・・・・・・・・・・8
□ シリーズ「宗教2世支援マニュアル」概説①・5	□ 編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

クラファン返礼

「オンライン交流会」ご報告

(一社)宗教2世支援センター陽だまり クラウドファンディング 報告会・交流会

(一社)宗教2世支援センター陽だまり

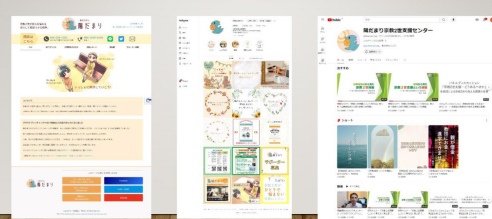
去る2024年3月3日、開設しました「陽だまり相談室」から、一般社団法人宗教2世支援センター陽だまりのWeb報告・交流会を開催しました。

Web報告では、クラウドファンディングの結果とさらに、その使用についての報告、さらに現在の活動と今後の活動についてご説明させていただきました。

相談事業



広報事業



自助支援事業

オフ会



オンライン会

セミナー事業

特別セミナー「支援の現場から宗教2世問題について考える」



さらに、オンライン交流会も短い時間ですが開催させていただきました。

前向きなテーマについて、主催者側からいくつかお話をさせていただきました。

ミニ交流会

- ・ 1 テーマ 宗教2世この1年の感想
- ・ 2 テーマ 陽だまりに期待したいこと
- ・ 3 テーマ 宗教2世だったけど・・・楽しくなることは何？
- ・ 4 テーマ その他 言っていたいことなんでもどうぞ

参加者から「とてもいい雰囲気居場所」との感想をいただきました。

ご参加していただいた皆様ありがとうございました！。

2024年3月末より告知を開始した陽だまり相談室（神奈川県座間市）のオフ会は、4月28日（日）に初の開催日を迎えます。

早々に募集定員8名に達し、リアル参加分の受付は締め切りとなりました。

相談室オフ会は、今後も定期的な開催予定です。ご希望の方はぜひご都合に合わせてご参加ください。また遠方にお住まいの方や外出が困難な方など、リアルでの参加が難しい方々向けに、今後は同時にオンライン参加も開催できるよう準備をすすめております。

今後の予定については公式LINE（相談）、X、Facebookで告知しますので、そちらをご確認ください。

—陽だまり主催のオフ会 今後の予定—

①相談室オフ会

神奈川県座間市の陽だまり相談室で実施するオフ会です。予算は500円（ランチ付）。

リアルの定員は8名前後。皆で食事を楽しみながらゆっくりと語り合う場です。オンライン（Zoom）参加も計画中です。



第1回目：2024年4月28日

（4/15現在、リアル参加受付締切）

第2回目：2024年6月某日（未定）

第3回目：2024年8月某日（未定）

②陽だまり関西リアルスペースこっこん

奈良県内の駅近レンタルスペースで実施するオフ会です。おもちゃ、授乳室・オムツ替えスペース有、お子様連れ歓迎！予算は500円（ドリンク、お菓子付）。

ブックコーナーには、宗教2世関連本以外にも、メンバーの回復に役立った一般書籍など多数ご用意しております。

本を読んだり、会話を交わしたり、飲食を楽しんだり、子どもと遊んだり、メッセージや絵を描いたり…それぞれが思い思いに過ごしながらゆるくつながれる場を目指しています。



次回開催（予定）：2024年6月某日（未定）

③ぷちオフ会

地方都市にて、飲食店で食事を楽しみながら、少人数でゆっくりと語り合うオフ会です。今年度は、「北関東」および「九州北部」での開催を検討しております。

今後もさまざまな地域、形態にて陽だまり主催のオフ会を開催していく予定です。

「こんなオフ会があればいいな」「この地域でも開催してほしい！」などのご要望がございましたら、ぜひお声をお聞かせください。

主に「宗教2世」を対象する交流は、陽だまりが主催しているもの**以外**でも、現在、様々な団体や個人が、オフ会やイベントバー、Zoomを使用したオンライン交流など様々な形態で実施しています。そのような宗教2世の交流に関するイベントを今月から**シリーズ**でご紹介します。

—今号でご紹介するのは主に京都と広島で活動している「**薬（ひこばえ）の会**」—

「薬（ひこばえ）の会」は、**少人数で観光地を散策しながら会話を楽しめる**オフ会で、開催頻度が高いことが特徴です。

「薬」とは、伐採あるいは倒れた樹の切株から出る新芽のことで、再生をイメージするもの。これまで所属してきた宗教団体を離れる、または離れることを決意することは「心の中の大木」を伐り倒すに等しく、その後は空虚感や未来への不安にとらわれがち。そのような時に同じ背景を持つ者が出会い、つながることで、その後の日々の道標になるかもしれない…という主催者の想いから、2018年春に発足しました。

主催者も脱会後に、「薬」のような素敵な人々との出会いとつながりが、その後の人生の糧になったそうです。以後約6年、計51回にわたり「薬の会」を開催。開催地は主に**京都と広島**で、**京都**は各季節（早春、初夏、初秋、錦秋）に2回ずつの**年8回**、**広島**では、春、秋を中心に**年2回**ずつ開催しています。

「少人数で落ち着いた、ゆっくり深いコミュニケーションの時間を過ごす」ことをいちばん大切にしています。

定員は京都は主催者を含め**4名**、広島は**8名**と少なめ。「**小さいからこそ、十二分にお話しでき、深くつながれる**」こと、またいわゆる「**地方**」在住の方々が出来る限り参加しやすいこと、「**来てよかった**」以上に「**会えてよかった**」と感じていただけることを大切に、毎回心をこめて準備されています。

気になる予算は、**京都が¥5,000～**（ランチ代¥3,000程、寺社拝観料¥1,000程、お茶代¥1,000程の実費のみ）、**広島が¥3,000～**（ランチ代込み）。

次回の薬の会は初夏に予定されています。申込詳細は以下のリンクをご確認ください。



今後の「薬の会」の開催予定や参加申込については、X（[@kumiko_minase](https://twitter.com/kumiko_minase) をフォロー）、またはブログ（<https://ameblo.jp/kumiko-minase/>）の告知をご確認ください。

「宗教2世支援マニュアル 基礎編」 概説 ① 全体の解説 その1

宗教2世支援は、社会的にはまだスタートしたばかりの活動で、十分な知見の蓄積もなく、実際の実施がなかなか難しい実情があります。その中で、主にエホバの証人の2世を中心にさまざまな支援を20年以上に行ってきた(旧)陽だまりの活動などの経験から、この「宗教2世支援マニュアル」基礎編を制作しています。



「宗教2世支援マニュアル 基礎編」は、主に宗教2世の相談に携わる方を対象に、「宗教2世の定義」「宗教2世の類型」「宗教2世の課題」などの基礎的な知識を学び、実際にどのように支援ができるのか、相談活動を中心に支援策についてそれぞれ解説しています。

さらに、宗教2世支援における注意すべき点や将来に向けた展望なども解説し、支援の方向性についても明確な提案を行っているという特徴があります。

前半の基礎知識においては、いわゆる「宗教2世」という言葉の持つ意味を掘り下げ、支援者がどのような人々を対象にすべきか(例えば伝統的な宗教の子弟は入れて良いのか悪いのかなど)かなり突っ込んだ考察を行っており、さらにその類型では、「教団」「家族の位置」「当人の宗教的立場や意識」「時期と年齢」など細かな部分まで分けて考えています。

これらは、それぞれの知識によって、それぞれが抱える課題がある程度予測できるという利点があり、支援する場合、①宗教2世の定義にあてはまるか。②宗教2世の類型として、どの教団、家族構成とその位置、その宗教の立場と意識、時期と年齢、などの情報が役に立ちます。

また宗教2世の抱える課題についても同様のことが言えます。事前にある程度の課題の傾向を知ることによって、それぞれどのような支援のための提言を行うことができるか事前に準備することができるのです。(つづく)

陽だまりに寄せられた相談の概況

2023年12月～2024年3月



12月から3月までのご相談もコンスタントに来ております。

最近ときどき見られるのが、宗教2世の周辺の方々の相談です。自身の親族であったり、あるいは学校や職場での関係者であったりする場合の相談の中で、どのように接したらよいか、あるいはどのように支援ができるかなどの相談も来ております。

このようなご相談の場合、まず宗教2世やカルト問題にどのような見方をされているかをよく確認します。そうでないとお互いに言っていることがかみ合わなくなる恐れがあるからです。

そのようにお互いの意識の調整をしたあとに、実際の当該の宗教2世の方の状況についてお尋ねしています。この場合も上記のご相談者の考えと傾向から、どのような方向性がご相談者やその当人に望ましいか類推していきます。

この場合の難しさは、あくまでも第3者の目を通しての「宗教2世」なので、本人に聞かないとわからないことが多くなることです。

あくまでも周囲にいる人が見聞きする、その方の言動からの類推になるので、少しレンジ(予測範囲)を広くした対応になります。ここではあまり個人の推察や考えを押し付けず、相談者のお気持ち(たとえばその宗教2世を助きたいなど)を大切にしながら、多くの宗教2世の考え方や行動の傾向を参照しながらのアドバイスになります。

我々支援者側としましても、宗教2世の周辺にいる方が宗教2世についての理解を深め、その宗教2世の抱える課題に対して何らかの援助策を持つことは非常に望ましいわけで、こういったご相談も対応できるようにしていけたらと思っております。

さらに、このような方々のご相談は宗教2世当人のご相談にも役立てることが出来ます。宗教2世の方々の人間関係の中で、自身の状況について理解を示そうという人は少なからずいるはずで、そういった方々の考えや行動や意識をいろいろと伺うことができるわけです。

宗教2世当人も含め、さまざまな方々のご相談に今後も対応できればと思っております。

外部向けの活動

について

陽だまりでは、外部への情報発信や外部団体へのイベントへの協力など様々な活動を行っています。

例えば、学校経営の専門誌「教職研修」2月号において、「短期集中連載:宗教2世の子どもに寄り添う」という特集の中で「②先生の一言で救われる一支援機関との連携を」という記事を寄稿させていただいています。

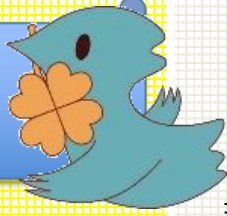


さらに、東京新聞が2月19日朝刊に掲載した「ニュースがわかるAtoZ 宗教2世問題は今も・・・」という特集記事において、宗教2世支援の現状と課題についてインタビューで答えております。Web版の記事は[こちら](#)。

また、2月11日に(一社)臨床心理士会が実施した「【臨床心理講座】カルト問題と宗教2世、その支援のために」という講座の中で、「宗教2世からの相談と支援センター設立への想い、そして課題」と題して、陽だまり設立の経緯と現状、その活動、相談内容から見る宗教2世、そして心理職に求めること、などをお話させていただき、心理専門家の方々からの質疑応答もさせていただきました。



今後もこのような活動を積極的に行い、より多くの方に宗教2世支援について理解を深めていただきたいと思います。



陽だまり公式の相談LINEはリニューアルのため、2024年4月15日現在、相談対応の新規受付を停止しております。

オフ会等の情報の告知は、公式LINEを通しても実施しております。

2024年6月1日より、公式相談LINEの新規対応受付を再開する予定です。

電話、メール、対面相談は従来通り受け付けておりますので、そちらをご利用ください。

現在、次号以降のニュースレターに掲載する当事者の声を募集しています。

<内容>

宗教2世としてどのようなことを感じたり、どのような支援が欲しかったか、またはどのような支援に救われたか

文字数：250字～270字前後

<要項>

- ・採用、不採用、何月号に掲載となるかは未定で基本的に通知はいたしません。
- ・希望のハンドルネームを記載（匿名可能）
- ・所属団体名の付記の有無も問いません。
- ・下記の公式メールまたは X (Twitter) のDMに「当事者の声応募」としてお送りください。

サポーター募集

陽だまりは、応援してくださる皆様からのご寄付により事業を展開しています。

振込先：みずほ銀行 厚木支店 (758)
普通 3098717
シヤ) シュウキヨウニセイシエン
センターヒダマリ

※振込人名義の冒頭に「キフ」を付けてください。

また一緒に活動してくれる仲間（会員）も募集しています。入会をご検討される場合は、下記の公式メールよりご連絡ください。

※会員には定款により一定の要件があります。

編集後記

今月号からシリーズでご紹介する「宗教2世」を主な対象とした様々な交流イベント。

25年以上前、慣れない都会で迷いながら探しあてたオフ会の会場に足を踏み入れたドキドキ感を、今でも思い出します。背景や現在のスタンスが異なっても、宗教絡みのエピソードは共感できるところが多く、飲食をともに楽しみながら同じ目線で語り合う体験は、固くなった私の心を解きほぐしてくれました。

本誌では今後も、規模の大きなものから小さなものまで様々な交流の場をご紹介します。ご自身に合った交流の場を見つけていただければ幸いです。（担当S）

【一般社団法人 宗教2世支援センター陽だまり】

☐ TEL 050-3046-6745 ☐ E-mail <mailto:info@nisei-hidamari.org>

☐ HP <https://nisei-hidamari.org/> ☐ X <https://twitter.com/niseihidamari>

☐ Facebook <https://www.facebook.com/niseihidamari> ☐ Instagram ☐ Youtube

